平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上場会社名 ビジネス・ワンホールディングス株式会社　　上場取引所　福
コード番号　4827　　URL　http://www.businessone-hd.co.jp
代表者　　(役職名) 代表取締役社長　　(氏名) 尾崎　朝樹
問合せ先責任者 (役職名) 業務本部長　　(氏名) 池田　幹　　TEL 092-534-7210

四半期報告書提出予定日　　平成24年8月10日
配当支払開始予定日　　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	836	17.8	61	△42.8	55	△45.0	53	△33.0
24年3月期第1四半期	710	47.8	108	415.6	100	569.5	79	480.0

(注)包括利益　25年3月期第1四半期　53百万円　(△33.0%)　24年3月期第1四半期　79百万円　(480.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	1,283.25	―
24年3月期第1四半期	1,913.99	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	2,141	653	30.5	15,752.09
24年3月期	2,301	604	26.3	14,568.84

(参考) 自己資本　　25年3月期第1四半期　653百万円　　24年3月期　604百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	0.00	―	100.00	100.00
25年3月期	―				
25年3月期(予想)		0.00	―	100.00	100.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,550	17.5	80	△45.8	60	△54.6	50	△46.2	1,205.14
通期	3,000	24.8	200	9.9	170	14.4	160	41.6	3,856.44

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	41,489 株	24年3月期	41,489 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	0 株	24年3月期	0 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	41,489 株	24年3月期1Q	41,489 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．継続企業の前提に関する重要事象等 …… 3
４．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7
（５）セグメント情報等 …… 7
（６）重要な後発事象 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、大震災からの復興需要等を背景として、緩やかに回復しつつありますが、依然として企業収益、個人消費、雇用情勢と厳しい状況が続いております。また欧州政府債務危機による世界経済の停滞が、わが国経済を下押しするリスクとなっており、同時に電力供給の制約やデフレの影響等も景気回復を圧迫する要因となっております。また今夏問題視されております、LIBOR不正操作問題や、アメリカの干ばつの影響による穀物相場の高騰、世界的な食料供給の逼迫懸念等は、今後わが国経済への余波が考えられる問題であるため、十分な注意が必要であります。

このような経済状況のもとで、当社グループは、収益構造の強化を目的として各事業部門の利益確保を意識した収益管理をより一層徹底し、グループ全体の業績向上を目指してまいりました。

その結果、当第１四半期連結累計期間の業績は、売上高836,436千円（前年同期比17.8%増）、営業利益61,766千円（同42.8%減）、経常利益55,124千円（同45.0%減）、四半期純利益53,240千円（同33.0%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお当第１四半期連結累計期間から、グループ内の業績管理区分を変更したことに伴い、報告セグメントの区分方法を従来の「不動産事業」「マンション管理事業」「ソフトウェア事業」「ファイナンス事業」「その他の事業」の５区分から、「不動産事業」「マンション管理事業」「賃貸事業」「ソフトウェア事業」「ファイナンス事業」「その他の事業」の６区分に変更しております。

①不動産事業

緩やかに回復しつつある景気を背景に、買取物件再販事業は堅調に推移し、セグメント業績を底支えしました。一方、競売落札事業において売上高は順調に推移いたしましたが、売却利益を計画どおり確保する事ができず、当第１四半期連結累計期間における不動産事業の売上高は555,683千円（前年同期比25.8%増）、セグメント利益68,956千円（同31.5%減）となりました。

当第１四半期連結累計期間より、賃貸等不動産による賃料収入事業については、賃貸事業として独立したセグメントによる収益管理を行っております。

②マンション管理事業

業界の競争激化の影響により、マンション管理事業部門の業績は非常に厳しい状況が続いておりますが、業界最大手の「株式会社大京アステージ」との業務提携に基づき、抜本的なインフラの再構築をすすめるとともに、新しいマンション管理の受託を目指し企業基盤の強化を図ってまいります。また費用対効果を意識した経営を行い、より一層の収益管理を徹底してまいります。

当第１四半期連結累計期間におけるマンション管理事業の売上高は238,208千円（前年同期比6.2%増）、セグメント損失2,907千円（前年同期はセグメント損失4,155千円）となりました。

③賃貸事業

当社グループが保有する賃貸等不動産による賃料収入事業を行っております。

当第１四半期連結累計期間における賃貸事業の売上高は22,327千円（前年同期比1.6%増）、セグメント利益10,263千円（前年同期比2.0%増）となりました。

④ソフトウェア事業

当第１四半期連結累計期間においては、販社最大手である「株式会社リコー」の売上が減少し、ソフト売上の減少とともに保守関連売上も減少いたしました。今後は引き続き保守関連サービスを積極的に推し進めるとともに、マンションデベロッパー向けの基幹システム販売を強化施策として取り組み、業績回復を目指してまいります。

当第１四半期連結累計期間の売上高は30,250千円（前年同期比8.7%減）、セグメント利益4,748千円（同62.3%減）となりました。

⑤ファイナンス事業

法人向け不動産担保ローンを主として行っております。

当第１四半期連結累計期間の売上高は2,143千円（前年同期比39.1%増）、セグメント利益413千円（同259.3%増）となりました。

⑥その他の事業

子会社の増加による経営指導料及び事務委託手数料等が増加いたしましたが、事業拡大等による経費増加により、当第１四半期連結累計期間の売上高は53,386千円（前年同期比8.8%増）、セグメント損失1,200千円（前年同期はセグメント利益7,078千円）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

当第１四半期連結会計期間末における流動資産は1,376,525千円となり、前連結会計年度末に比べ174,628千円減少いたしました。これは主に営業貸付金は36,700千円増加いたしましたが、現金及び預金が110,868千円、販売用不動産が94,367千円減少したことによるものであります。固定資産は764,596千円となり、前連結会計年度末に比べ14,703千円増加いたしました。これは主にのれんは18,973千円減少いたしましたが、建物が25,344千円、土地が7,871千円増加したことによるものであります。

この結果、資産合計は、2,141,121千円となり、前連結会計年度末に比べ159,925千円減少いたしました。

（負債）

当第１四半期連結会計期間末における流動負債は994,746千円となり、前連結会計年度末に比べ189,608千円減少いたしました。これは主に短期借入金が132,542千円、１年内返済予定の長期借入金が17,000千円減少したことによるものであります。固定負債は492,836千円となり、前連結会計年度末に比べ19,408千円減少いたしました。これは主に長期借入金が29,526千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、1,487,583千円となり、前連結会計年度末に比べ209,017千円減少いたしました。

（純資産）

当第１四半期連結会計期間末における純資産合計は653,538千円となり、前連結会計年度末に比べ49,091千円増加いたしました。これは四半期純利益53,240千円及び剰余金の配当4,148千円の計上によるものであります。

この結果、自己資本比率は30.5％（前連結会計年度末は26.3％）となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、当第１四半期連結累計期間の連結業績は、概ね計画どおり推移しており、平成24年５月10日の「平成24年３月期 決算短信」で公表しました第２四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	381,701	270,832
受取手形及び売掛金	94,943	87,973
販売用不動産	875,299	780,931
原材料及び貯蔵品	1,149	1,100
営業貸付金	157,000	193,700
その他	57,285	58,184
貸倒引当金	△16,226	△16,198
流動資産合計	1,551,153	1,376,525
固定資産		
有形固定資産		
土地	400,251	408,123
その他	190,355	215,600
有形固定資産合計	590,606	623,723
無形固定資産		
のれん	111,391	92,417
その他	19,855	20,570
無形固定資産合計	131,246	112,988
投資その他の資産		
投資その他の資産	28,459	28,304
貸倒引当金	△420	△420
投資その他の資産合計	28,039	27,884
固定資産合計	749,893	764,596
資産合計	2,301,047	2,141,121
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	31,082	28,648
短期借入金	706,176	573,634
1年内返済予定の長期借入金	178,765	161,765
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
未払法人税等	7,034	5,491
賞与引当金	―	5,000
その他	161,296	120,207
流動負債合計	1,184,355	994,746
固定負債		
長期借入金	483,117	453,591
その他	29,128	39,245
固定負債合計	512,245	492,836
負債合計	1,696,600	1,487,583
純資産の部		
株主資本		
資本金	436,034	436,034
利益剰余金	168,412	217,504
株主資本合計	604,446	653,538
純資産合計	604,446	653,538
負債純資産合計	2,301,047	2,141,121

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
売上高	710,049	836,436
売上原価	481,889	627,424
売上総利益	228,159	209,011
販売費及び一般管理費	120,149	147,244
営業利益	108,010	61,766
営業外収益		
受取利息	－	5
受取配当金	44	44
助成金収入	－	750
受取賃貸料	997	－
その他	496	4
営業外収益合計	1,538	803
営業外費用		
支払利息	6,764	6,593
社債利息	1,268	750
その他	1,341	103
営業外費用合計	9,374	7,446
経常利益	100,174	55,124
特別損失		
貸倒引当金繰入額	9,976	－
貸倒損失	8,638	－
特別損失合計	18,614	－
税金等調整前四半期純利益	81,560	55,124
法人税、住民税及び事業税	2,150	1,883
法人税等合計	2,150	1,883
少数株主損益調整前四半期純利益	79,409	53,240
少数株主利益	－	－
四半期純利益	79,409	53,240

(四半期連結包括利益計算書)
(第１四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第１四半期連結累計期間 (自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日)	当第１四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	79,409	53,240
四半期包括利益	79,409	53,240
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	79,409	53,240
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報等
（セグメント情報）
Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　平成23年４月1日　至　平成23年６月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	不動産事業	マンション管理事業	賃貸事業	ソフトウェア事業	ファイナンス事業	その他の事業	合計
売上高							
外部顧客への売上高	432,321	221,235	20,890	33,120	1,518	962	710,049
セグメント間の内部売上高又は振替高	9,472	3,128	1,090	－	22	48,117	61,830
計	441,793	224,363	21,980	33,120	1,540	49,080	771,879
セグメント利益又は損失（△）	100,650	△4,155	10,064	12,610	115	7,078	126,363

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	126,363
のれんの償却額	△18,973
セグメント間取引消去	345
その他の調整額	275
四半期連結損益計算書の営業利益	108,010

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　平成24年４月1日　至　平成24年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	不動産事業	マンション管理事業	賃貸事業	ソフトウェア事業	ファイナンス事業	その他の事業	合計
売上高							
外部顧客への売上高	546,598	234,737	21,237	30,250	2,143	952	835,920
セグメント間の内部売上高又は振替高	9,085	3,471	1,090	－	－	52,434	66,081
計	555,683	238,208	22,327	30,250	2,143	53,386	902,001
セグメント利益又は損失（△）	68,956	△2,907	10,263	4,748	413	△1,200	80,275

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	80,275
のれんの償却額	△18,973
セグメント間取引消去	189
その他の調整額	275
四半期連結損益計算書の営業利益	61,766

３．報告セグメントの変更等に関する事項

当第１四半期連結累計期間から、グループ内の業績管理区分を変更したことに伴い、報告セグメントの区分方法を従来の「不動産事業」「マンション管理事業」「ソフトウェア事業」「ファイナンス事業」「その他の事業」の５区分から、「不動産事業」「マンション管理事業」「賃貸事業」「ソフトウェア事業」「ファイナンス事業」「その他の事業」の６区分に変更しております。

なお、前第１四半期連結累計期間の報告セグメント情報は、変更後の報告セグメントに基づき作成しております。

４．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（６）重要な後発事象

(多額な資金の借入及び資産の担保提供)

当社は、賃貸等不動産取得のための資金として、下記のとおり借入の実行及び担保提供を行いました。

１．借入先	株式会社北九州銀行	
２．借入金額	350,000千円	
３．借入金利	1.5%	
４．実施時期	平成24年７月20日	
５．返済期限	平成34年７月19日	
６．返済条件	元金均等返済	
７．資金使途	賃貸等不動産取得のための資金	
８．担保提供資産	建物	281,099千円
	土地	401,935千円
	(根抵当権極度額	350,000千円)

(多額な資金の借入及び資産の担保提供)

当社は、賃貸等不動産取得のための資金として、下記のとおり借入の実行及び担保提供を行いました。

１．借入先	株式会社りそな銀行	
２．借入金額	350,000千円	
３．借入金利	1.675%	
４．実施時期	平成24年７月20日	
５．返済期限	平成34年７月19日	
６．返済条件	元金均等返済	
７．資金使途	賃貸等不動産取得のための資金	
８．担保提供資産	建物	281,099千円
	土地	401,935千円
	(根抵当権極度額	350,000千円)